

屋内 / 屋外用



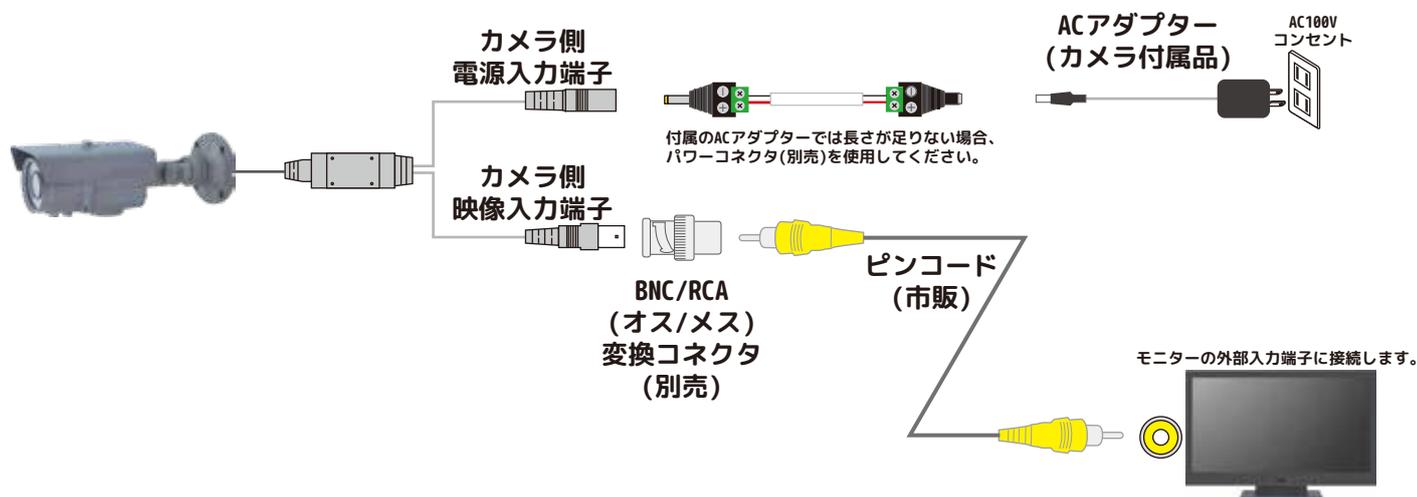
< も く じ >

接続例	3
録画時間の目安	4
LEDについて	4
箱の中身をご確認ください	5
各部名称	6
画面表示について	7
SDカードのフォーマット方法	8
録画機	
SDカードの挿入方法	8
録画機のリモコン操作について	9
録画機 - メインメニュー - 目次	10
1. 検索 / 再生	10
再生について	11
パソコンで再生	12
2. 日付・時間設定	13
3. 動作検知設定	14
4. 手動録画	15
5. 予約録画	15
録画について	16
6. SDカードオプション	17
7. システム状況	17
8. 電源設定 (パスワード変更)	17
9. 設定初期化	18
カメラ	19

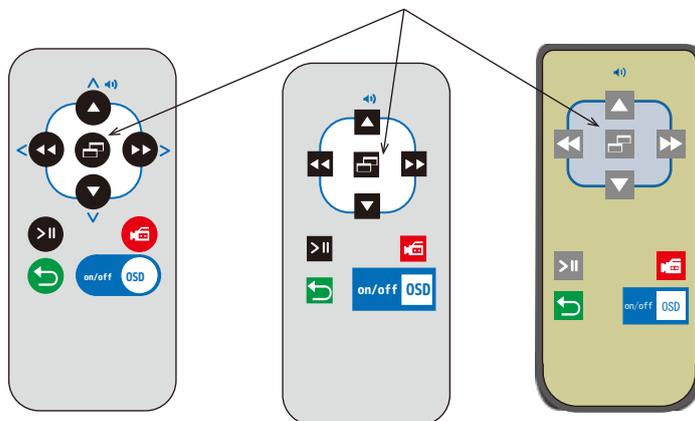
MAIN MENU		
①	▶ LENS MANUAL	----- P21
②	EXPOSURE ↵	----- P21
③	BACKLIGHT OFF	----- P23
④	WHITE BAL ATW	----- P25
⑤	DAY&NIGHT EXT ↵	----- P26
⑥	NR ↵	----- P27
⑦	SPECIAL ↵	----- P27
⑧	ADJUST ↵	----- P32
⑨	EXIT SAVE & END ↵	----- P33

< 接続例 >

画角調整・SDカードのフォーマット・初期設定にはモニターが必要です。



録画機のメニュー画面を表示するボタンです。
本書をご覧になりフォーマットや、必要であれば録画設定等を行ってください。



イラスト・画像は、全てイメージです。

< 録画時間の目安 >

(SDカード：128GB/ 単位：時間)

画像サイズ	1920x1080@25IPS	1280x720@30IPS
High(高)	125h	157h
Normal(中)	200h	258h
Basic(低)	286h	355h

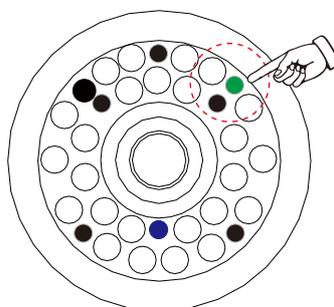
被写体の動きが無い場合 (IR時)

画像サイズ	1920x1080@25IPS	1280x720@30IPS
High(高)	489h	1015h
Normal(中)	839h	1616h
Basic(低)	1388h	2435h

※上表は録画時間の目安です。録画時間は設置場所の環境によって大きく変わります。SDカードは256GBまで対応しております。

< LED について >

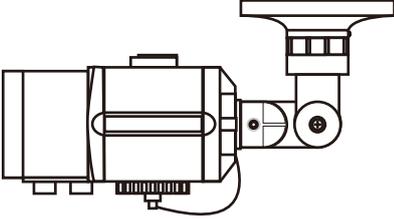
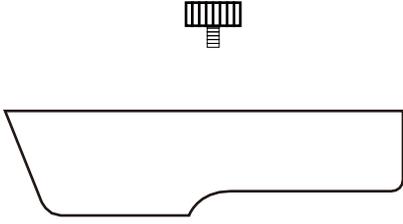
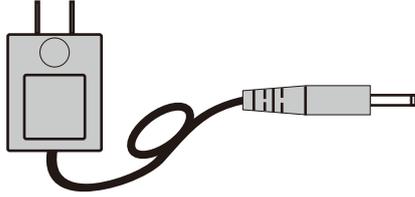
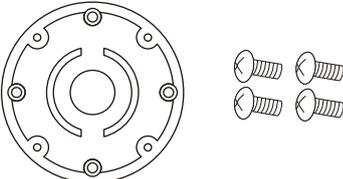
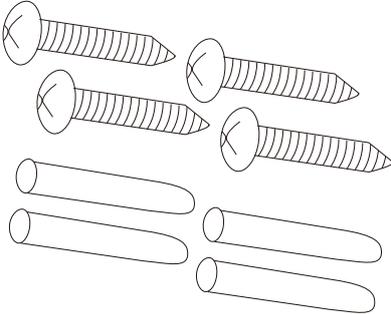
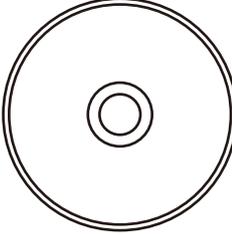
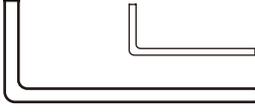
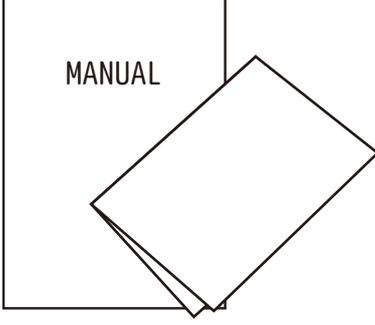
LED(緑)について



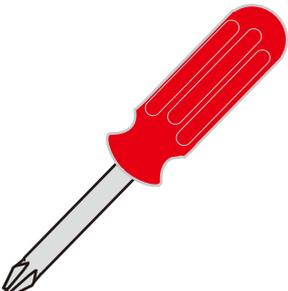
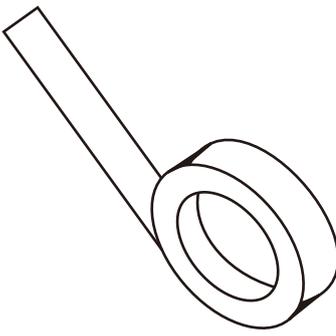
緑色 LED 点灯	録画中 (モーション予約録画設定の待機時も含む)
緑色 LED 消灯	<ul style="list-style-type: none"> ・ SDカード挿入済で録画をしていない状態 ・ 電源が切れている状態 ・ 再生中
緑色 LED 点滅	SDカードフル、SDカード未挿入時等 ※1

※1：一度メニューに入ってメニューを閉じると、注意のメッセージは消えて、緑色LEDの点滅は消灯に変わりますので、ご注意ください。

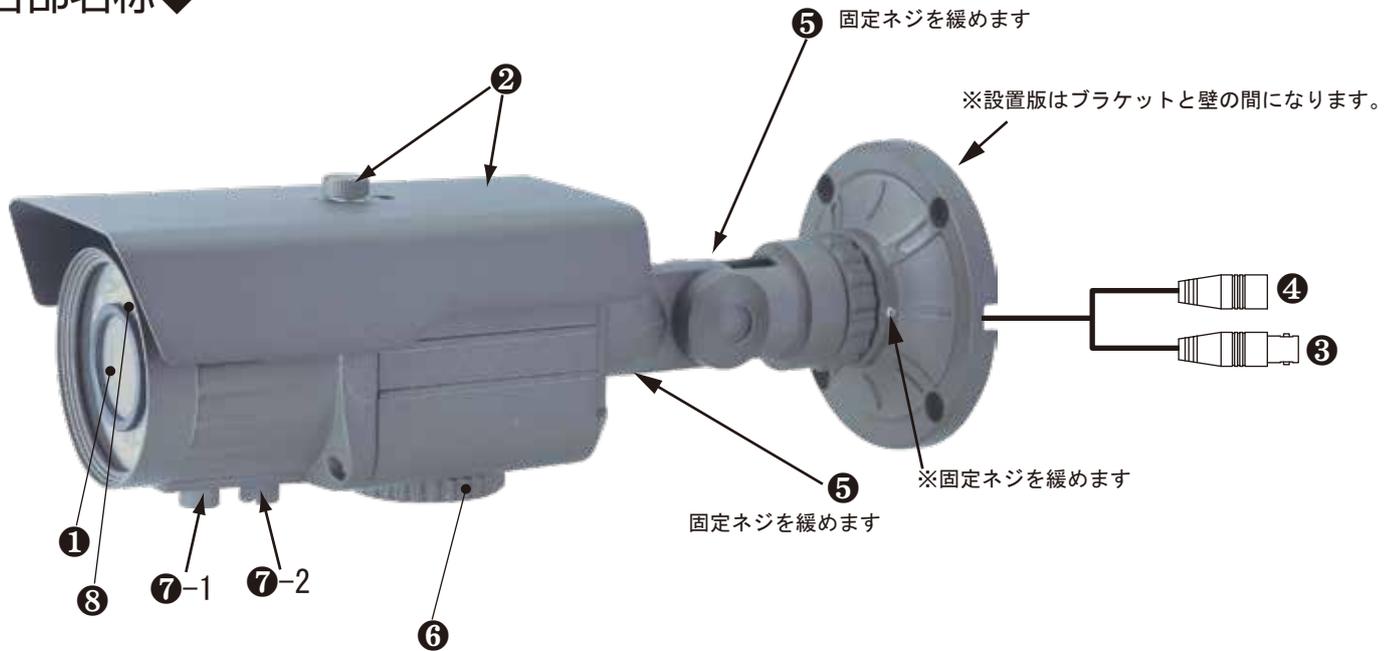
箱の中身をご確認ください

暗視防犯カメラ (録画機能付)	本機専用フードと取付ビス	1.8m(12V/1A)AC アダプター
		
コンクリート専用設置板 & カメラ連結専用ビス	カメラ用ビス・アンカー (各 4 本)	専用ビューアソフト 8cmCD-R
 <p>※コンクリートに取り付ける場合のみ使用します。通常は使用しません。</p>		
本機専用六角レンチ (2 本)	本機専用リモコン	注意書 (保証書) / 取扱説明書 (本書)
		

別途ご用意ください

SD カード	+ ドライバー	防水テープ
 <p>録画をご希望の方は、256GB までの SDHC/SDXC カードをご用意ください。 ※推奨 SanDisk、Transcend 共に CLASS10 (推奨製品以外の場合、認識しない可能性があります。)</p>		 <p>屋外設置の方は、必ずご用意ください。</p>

◆各部名称◆



①レンズ

②フード / フード固定ネジ

③映像端子 レコーダーやモニターに接続します。

④電源端子 電源に接続します。

⑤角度調整部

付属の六角レンチで緩め、カメラの向きを調整します。3箇所緩めることにより三軸方向に動きます。

⑥キャップ 録画用 SD カード差込口。

⑦画角調整部

必ず映像を見ながら調整してください。(マイナスドライバー等で操作してください。)

-1 フォーカス調整 (F/N) : レンズのピントを調整します。

-2 ズーム調整 (T/W) : ズームを調整します。

⑧LED(緑色)

緑色 LED 点灯 : 録画中 (モーション・アラーム等「予約録画設定」の待機時も含む)

緑色 LED 消灯 : ・ SD カード挿入済で録画をしていない状態

・ 電源が切れている状態

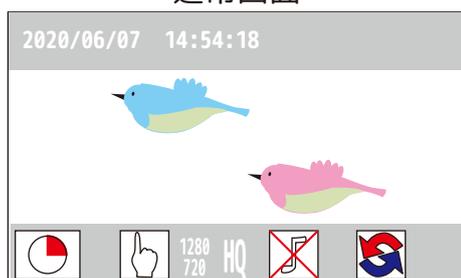
・ 再生中

緑色 LED 点滅 : SD カードフル、SD カード未挿入時等

録画機のメニューを表示するには！

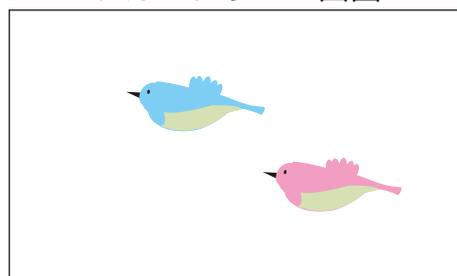
通常画面の状態ですべてのボタンを押すと録画機のメニューが表示されます。

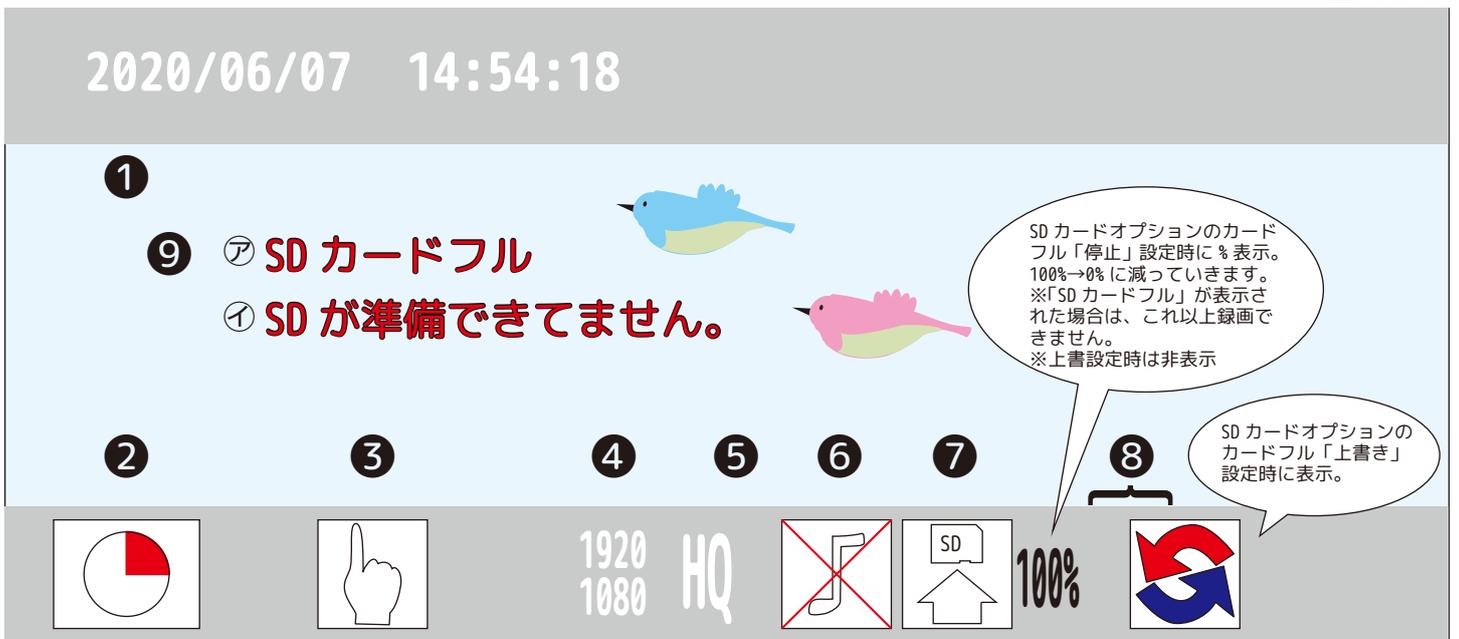
通常画面



※アイコン表示は状況によって変わります。

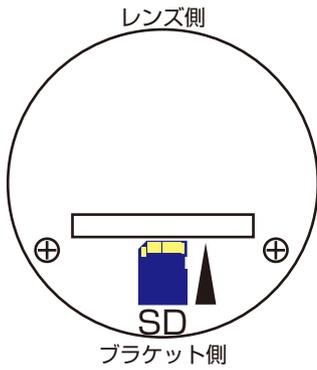
フルスクリーン画面



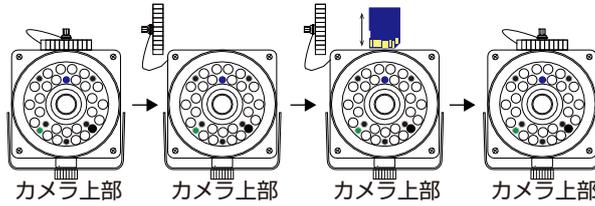


①	現在時刻	手動で設定した現在時刻 (年月日 時分秒)
②	録画中アイコン	SD カードに録画時  >  >  >  回転します
③	録画モード	 : 手動録画  : 動作検知録画 (予約時)  : 連続録画 (予約時)
④	録画解像度	設定中の解像度を表示します (1920x1080 / 1280x720 / 960x480)
⑤	画質	HQ: High Quality(高) NQ: Normal Quality(中) BQ: Basic Quality(低)
⑥	音声アイコン	この機器では使用しません
⑦	SD カード	 : SD カード認識中 /  : SD カード認識不能
⑧	SD カード設定	 : 上書き録画中  : 「停止」設定中、録画可能残容量を「%」で表示
⑨	画面 メッセージ	ア 上書き録画設定ではない時に、録画可能容量が 0 の時のみ表示されます イ SD カードが未挿入、もしくは認識されていない時のみ表示されます

<SD カードの挿入方法>



最初に SD カードを挿入します。
SD カード挿入部のキャップを外し、イラストと同じ向きにして奥まで差し込み、カチャと音がしたら指を離してください。外す時は軽く指で押してカチャの音とともに SD カードが 1cm くらい出てきますので、引っ張って抜いてください。



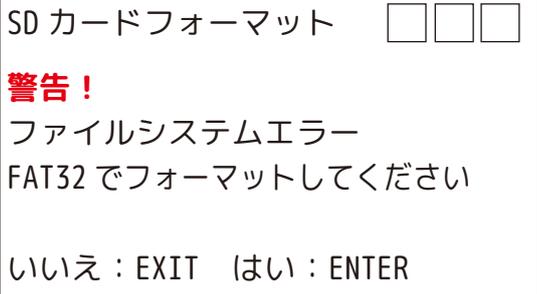
背面パネルカバーを元に戻す場合、キャップはまっすぐ締めてください。また締め付けが弱いと防水性が低くなり、逆に強すぎると防水パッキンが破損する恐れがありますので、強度等ご注意ください。

SD カードに録画する場合は、必ず本製品でフォーマットを行ってください。

※フォーマットにはモニターが必要です。※

<警告が表示された場合>

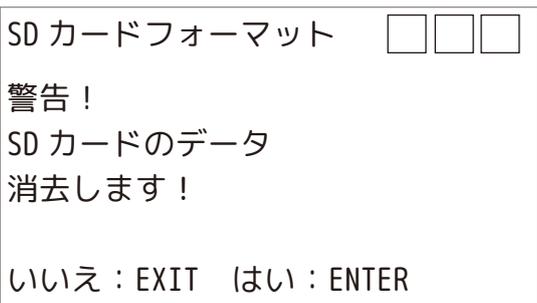
新品の SD カードや、FAT32 でフォーマットされていない SD カードを挿入すると、下記のメッセージが表示されます。
リモコンの①の決定ボタンを押してフォーマットをしてください。



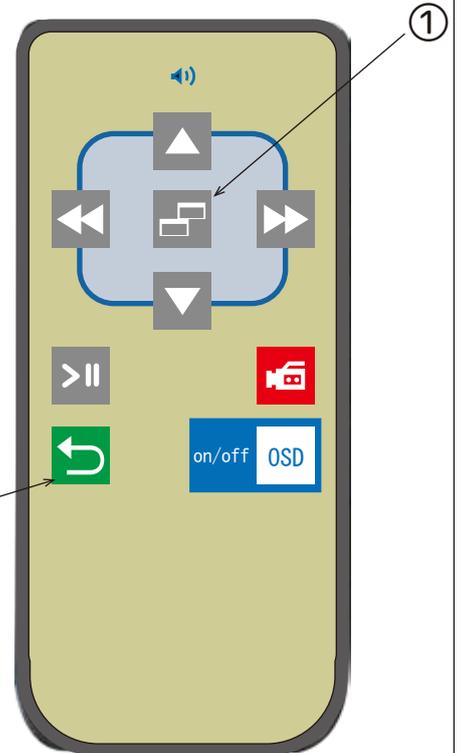
・「いいえ」の場合は「⑦停止 / 戻るボタン」を押します。
フォーマットはされません。
・「はい」の場合は「①決定ボタン」を押します。
SD カードはフォーマットされ録画・再生が可能になります。

<警告が表示されない場合>

- ①の決定ボタンを押してメニューを表示します。
- メインメニューの「SD カードオプション」へ  でカーソルを移動します。
- 「SD カードオプション」で①の決定ボタンを押します。
- 「フォーマット > 」まで  でカーソルを移動します。
- 下記の画面が表示されます。



「いいえ」の場合は「⑦停止 / 戻るボタン」を押すと前頁に戻ります。
「はい」の場合は「①決定ボタン」を押すと前頁に戻ります。
SD カードはフォーマットされ、録画・再生が可能になります。



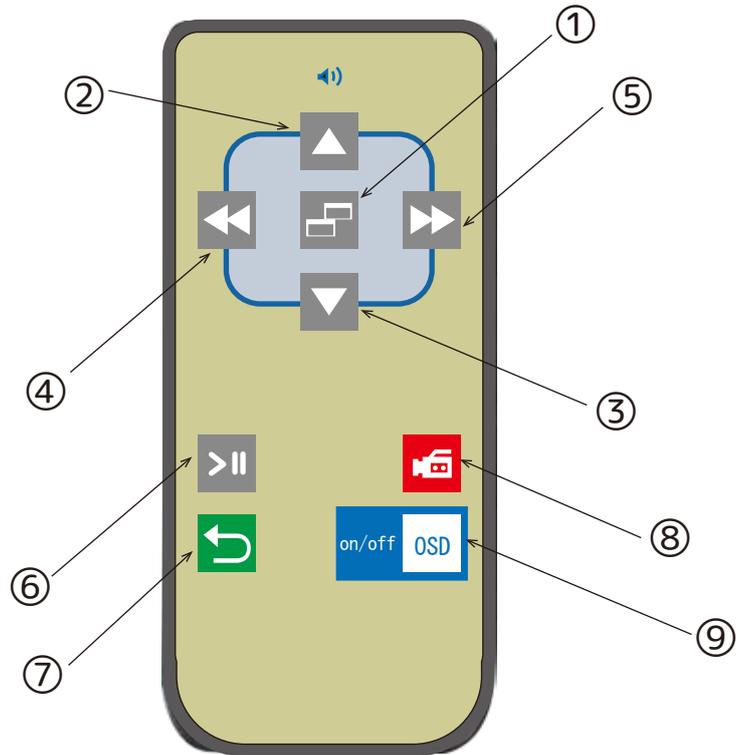
⑦



本製品でフォーマットしないとパソコンで再生できなかったり、録画できない場合があります。

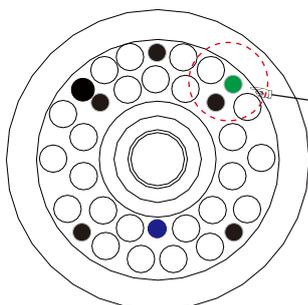
< 録画機のリモコン操作について >

録画機のメニューを表示するには！
通常画面の状態で  を押すと録画機のメニューが表示されます。



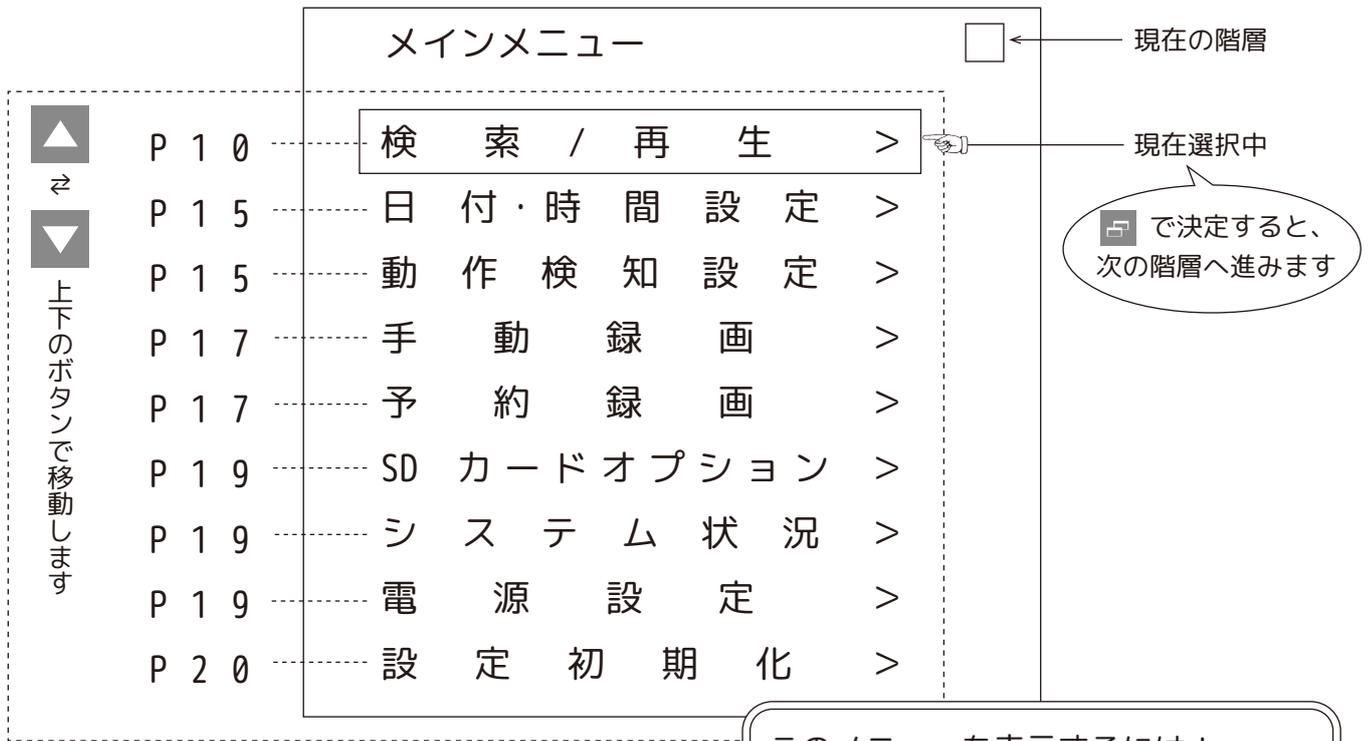
①	メニュー / 決定ボタン / ENTER		メインメニューの表示 / 決定・次頁切換
②	上ボタン		カーソルが上 (前の列) に移動
③	下ボタン		カーソルが下 (次の列) に移動
④	左ボタン		カーソルが左へ移動 / 選択変更 / 再生中の巻戻し
⑤	右ボタン		カーソルが右へ移動 / 選択変更 / 再生中の早送り
⑥	再生 / 一時停止ボタン		再生中の一時停止 / 再生
⑦	停止ボタン / 戻るボタン / EXIT		選択している項目の前の動作に戻る 再生の停止、手動録画の停止
⑧	手動録画ボタン / モード変更ボタン		手動録画のオン 「動作検知エリア」設定の中のモード変更用ボタン
⑨	OSD 切換ボタン		フルスクリーン画面 ⇄ 通常画面の切換

※手動録画中は、メニューを表示できません。
一旦録画を停止してからメニューボタンを押してください。



録画中は、緑色 LED が点灯します。
再生中は、緑色 LED が消灯します。
(P2 参照)

メインメニュー

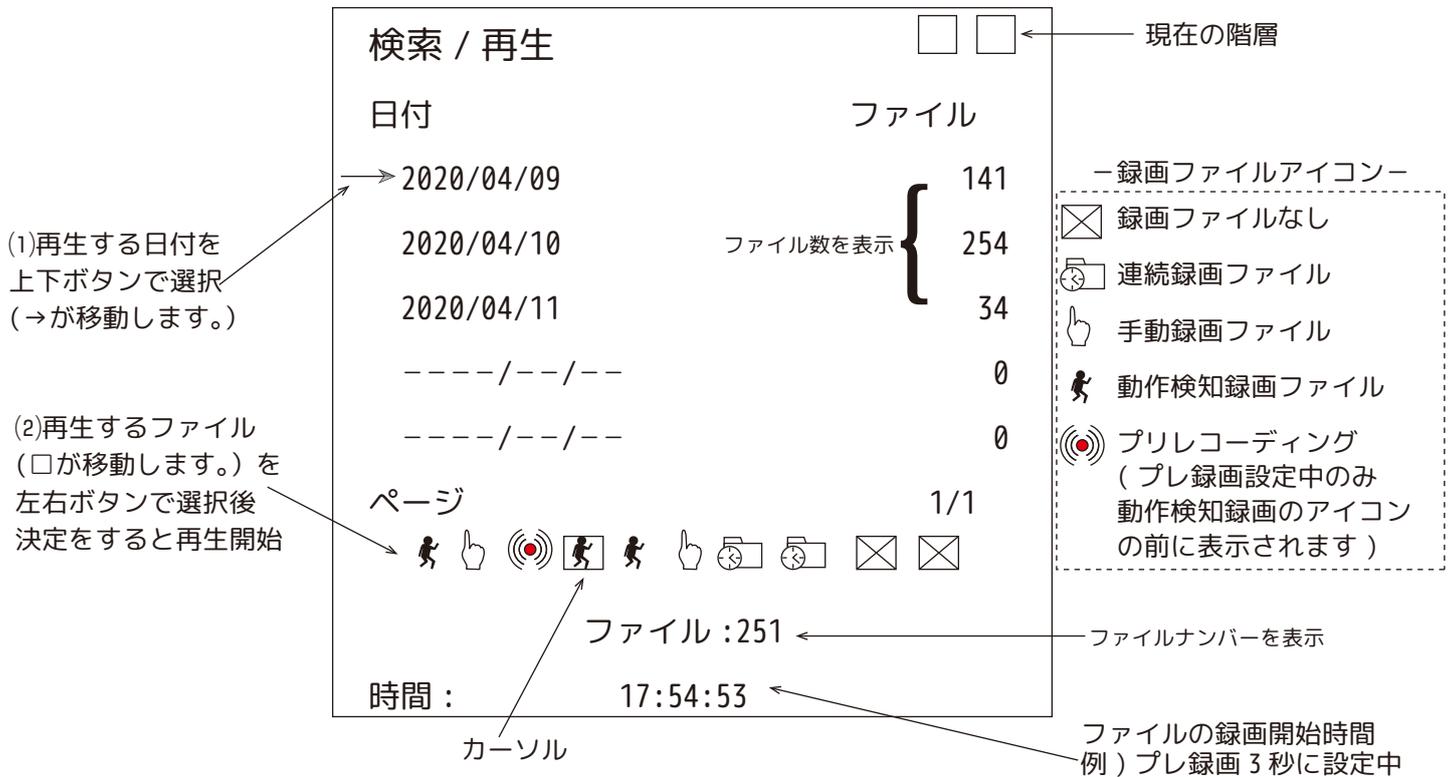


このメニューを表示するには！

「メニュー / 決定」ボタンを押します。

1. 検索 / 再生

再生したい録画データを検索し再生します。



左のアイコンから SD カードに保存されているデータの古い順に並んでいます。

一番古いファイルにカーソルがある場合、左ボタンで一番新しいファイルに移動できます。

一番新しいファイルを再生し終わると、一番古いファイルの再生が始まります。

一番古いファイルを再生中に巻き戻しボタンを押すと、次に一番新しいファイルへ続きます。

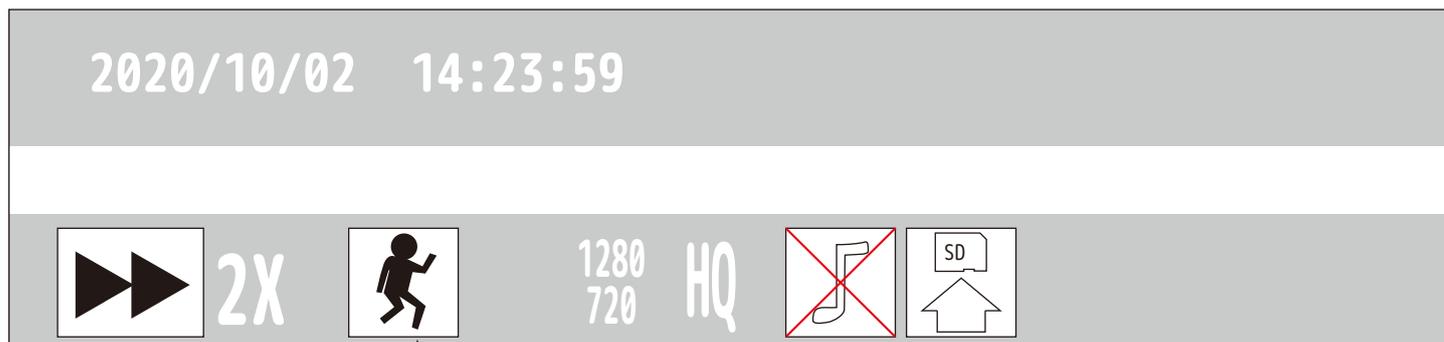
再生中の早送り・巻き戻しは 5 段階倍速 (x2、x4、x8、x16、x32) が可能です。

再生を終了する時は、 「停止 / 戻るボタン」を押してください。(次頁参照)

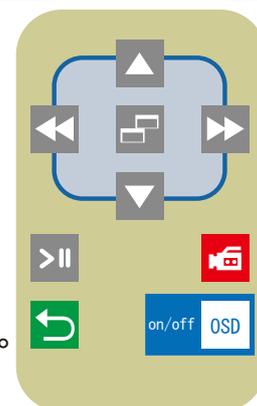
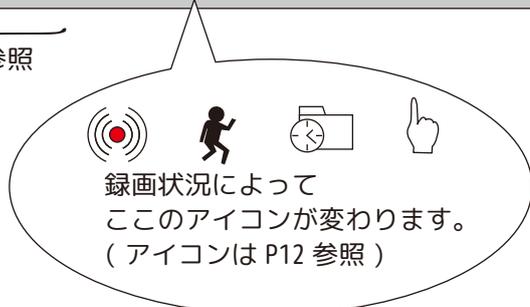
◎再生について◎

< 本機で再生中の画面表示と再生方法 >

再生画面



下記参照



「検索 / 再生」画面より再生したいデータ（日時）を選択すると再生が始まります。

再生中：再生が始まると のアイコンが表示されます。

早送り再生：再生中に を押すと早送り再生になります。1回押すと になり、
 を押す毎に と変わり、2、4、8、16、32倍速になります。

逆戻り再生：再生中に を押すと逆戻り再生になります。1回押すと になり、
 を押す毎に と変わり、2、4、8、16、32倍速になります。

一時停止：再生中に を押すと が表示され、一時停止状態になります。再度 を押すと再生に戻ります。

コマ送り再生： の状態で を押すとアイコンが に変わり、 を押す毎に映像が1コマずつ進みます。 押し続けても同じようにコマ送りされます。

コマ送り逆再生： の状態で を押すとアイコンが に変わり、 を押す毎に映像が1秒ずつ逆再生されます。（ を押し続けると3倍速くらいの速さで巻き戻ります。）

再生の停止：再生中に を押すと再生は止まり、「検索 / 再生」の前頁画面に戻ります。

< パソコンでの再生方法 >

再生前に「Windows Media Player」がインストールされていることをご確認ください。

- パスワード (0000) を変更していない場合 -

録画停止を確認の上、SD カードを本体から抜いてください。
SD カードは、(上下を間違えないように) カードリーダー等でパソコンと接続します。
SD カードの中から、「DVH264」のフォルダーを W クリックし、その中の 1 ファイルを選択します。プログラムから「Windows Media Player」を選択することにより、映像がご覧になれます。

※ファイル名は録画の日時になっています。
例) 20200707-145818M0

↑	↑	↑	↑	↑	↑	↑
年	月	日	時	分	秒	動作検知録画

MA: 手動録画  CO: 連続録画 

PA: プレ録画  MO: 動作検知録画 

- パスワードを変更している場合 -

付属の 8cmCD-R もしくは、弊社ホームページ「<http://n-sk.jp/>」より「PC 再生用ソフト」をインストールしてください。

・ File Lister32:Windows XP(32bit)、Windows 7(32bit) 用再生ソフト



デスクトップに
置いてください。

・ File Lister64:Windows XP(64bit)、Windows 8,10(64bit) 用再生ソフト

ご使用のパソコンに搭載されている OS に合わせて、どちらかのソフトウェアを機動させてください。

※Readme には上記 OS の解説が記載されています。

SD カード内の「DVH264」のフォルダーを選択してください。

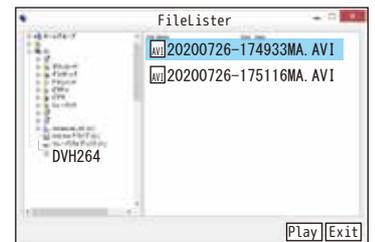
通常 Windows8 の場合、PC 内のリムーバブルディスクにあります。(見つからない場合は、パソコンご購入店にご相談ください。)

各録画ファイルは 3MB ~ 100MB の容量で古い日時のファイルからリスト化されます。

再生したいファイルを選択するとファイルが青色になります。

画面右下の「PLAY」を選択します。

※パスワードが「0000(初期設定値)」の場合はそのまま再生が開始されます。



パスワード設定してある場合は、パスワード入力画面に、パスワードを入力し「OK」を押します。

Password Check X

Password

apply the password to all files

パスワードを間違えると「OK」を押しても、再生できません。

Media Player での再生画面として表示されます。

終了する場合は、映像右上の「X」で閉じてファイルリストに戻ります。それからファイルリストの画面で「Exit」を選択して終了します。

「Play」を選択した時に、ご使用のパソコンにより動画ファイル (.m3u 形式) をどのソフトウェアで開くかを聞く、メッセージウィンドウが開きます。

この場合、必ず「Windows Media Player」を選択してください。他のソフトウェアでは動画ファイルが開けません。

パスワードの変更方法は P17(8. 電源設定) をご覧ください。

2. 日付・時間設定

年月日時分を現在に設定します。

日付・時間設定	カーソル <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	日付表示のパターンを変更します。 Y/M/D(年/月/日) ⇄ D/M/Y(日/月/年) ⇄ M/D/Y(月/日/年)
データフォーマット:	Y/M/D	年設定: 00 ⇄ 99(20XX年の下2桁を設定できます)
年 設 定:	20	月設定: 01 ⇄ 12(1月~12月)
月 設 定:	10	日設定: 01 ⇄ 31(1日~31日)
日 設 定:	02	時設定: 00 ⇄ 23(00時~23時)
時 間 設 定:	13:40:19	分設定: 00 ⇄ 59(00分~59分)
		秒設定: 00 ⇄ 59(00秒~59秒)

- (1)変更する項目を「上下ボタン」で選択(□のカーソルが移動します。)*時間設定も「下ボタン」で「時」から「分」に移動し、「分」から「秒」に移動します。
- (2)「左右ボタン」で日付のパターン、年/月/日、時/分/秒を変更します。(右で数値が上がり、左で数値が下がります。)
- (3)設定終了後、「キャンセル/停止ボタン」で前頁へ戻ります。

※「日付・時間設定」画面を表示している間は、時間が止まっています。必ず最後に設定内容と現時刻をご確認ください。
 ※本機内蔵のクロックはクォーツを使用している為、時間経過とともに、時間の誤差が生じます。
 (電波時計の様に自動で時間合わせはしません。)従って、本設定によって、定期的な時刻合わせを行って下さい。

3. 動作検知設定

動作検知録画の範囲と感度を設定します。

動作検知設定	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	カーソル
動作検知エリア設定 >		「上下ボタン」でカーソルを移動します。
動作検知感度設定 >		

1) 動作検知エリア設定を選択すると下図が赤色の画面で表示されます。

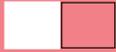
※初期設定の赤いエリアは、全エリアモーション検知です。

「決定ボタン」



リモコン  ボタンでモードを選択します。

 「セル編集(1マスずつ設定)」→「ブロック消去(複数消去)」→「全て消去(全エリア設定しない)」
 →「ブロック追加(複数エリア設定)」→「全て追加(全エリア設定)」カーソルを移動します。

動作検知エリア設定	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
モード: セル編集	
	
モード変更:「録画」	

「セル編集」: 指定した場所のみ検知しないようにします。

「上下左右ボタン」で動作検知をしない場所に移動し「決定ボタン」を押します。決定された場所は白いセルで表示されます。(1マスずつ)白いセルの上で「決定ボタン」を押すと赤いセルに戻ります。

設定終了後は  「停止/戻るボタン」を押して戻ります。

※白いエリアは、モーション検知しません。

動作検知エリア設定	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
モード: ブロック消去	
	
モード変更:「録画」	

「ブロック消去」: 指定した場所のみ検知しないようにします。

セル編集と違い複数のセルを一度に選択できます。

「上下左右ボタン」で動作検知をしない場所に移動し「決定ボタン」を押すと水色のセルに変わります。この状態で「上下左右ボタン」を押すとブロック単位で選択できます。もう一度「決定ボタン」で確定すると選択された場所は白いブロックで表示されます。

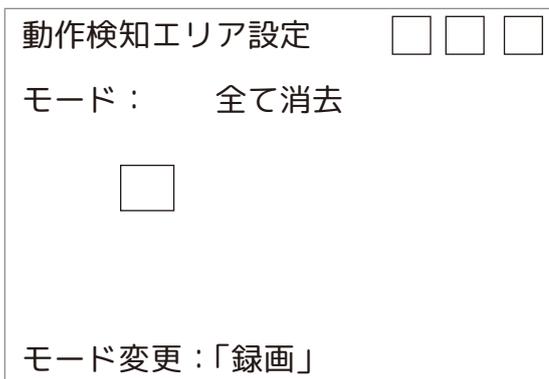
設定終了後は  「停止/戻るボタン」を押して戻ります。

3. 動作検知設定

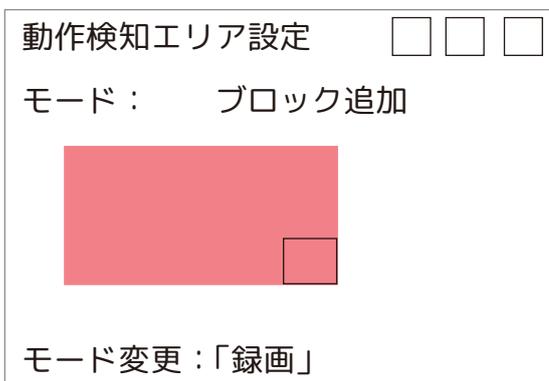
1) 動作検知エリア設定

※初期設定の赤い画面は、全検知を意味します。

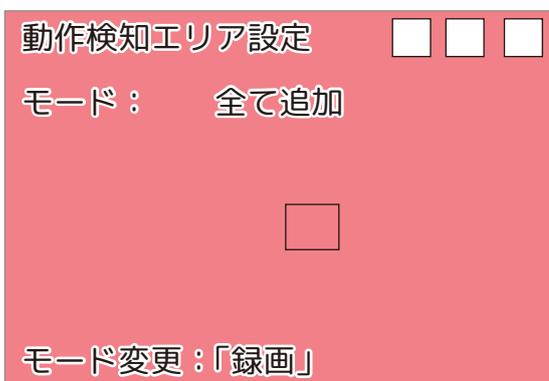
「手動録画ボタン / モード変更ボタン」でモードを選択します。
 「セル編集」→「ブロック消去」→「全て消去」→「ブロック追加」→「全て追加」カーソルを移動します。



「全て消去」: 画面全体を動作検知しないようにします。
 任意の場所で「決定ボタン」を押します。画面全体が白くなります。
 設定終了後は  「停止 / 戻るボタン」を押して戻ります。



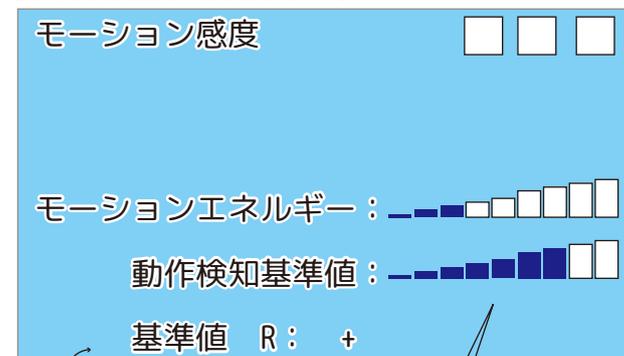
「ブロック追加」: 全て消去した後に検知したい場所を追加します。
 「上下左右ボタン」で動作検知をしたい場所に移動し「決定ボタン」を押すと青色のセルに変わります。この状態で「上下左右ボタン」を押すとブロック単位で選択できます。もう一度「決定ボタン」で確定すると選択された場所は赤いブロックで表示されます。
 設定終了後は  「停止 / 戻るボタン」を押して戻ります。



「全て追加」: 画面全体を動作検知するようにします。(初期設定と同じ)
 任意の場所で「決定ボタン」を押します。画面全体が赤くなります。
 設定終了後は  「停止 / 戻るボタン」を押して戻ります。

2) 動作検知感度設定

動作検知感度を設定します。



動作検知エリア内 (青)
 検知場所が赤く表示されます。

リモコンの「右ボタン」を押すと、このメモリが変わります。

動作検知基準をモーションエネルギーを超えた時、初めて動作検知をします。モーションエネルギーで確認しながら動作検知感度を強くする場合は、動作基準値の白色を多くし、動作検知感度を弱くする場合は、動作基準値の青色を多くします。

現在撮影中の動く物体の動きの強さを表しています。
 設定中の感度 (動作検知基準値) をモーションエネルギー (青色) が越えなければ動作検知をしません。

「右ボタン」で動作検知の感度を設定します。



 「停止 / 戻るボタン」で前頁へ戻ります。

※必ず設置前に感度を確認しながら設定してください。

4. 手動録画

手動録画の設定をします。

カーソルを「上下ボタン」で移動し、「左右ボタン」で設定します。

手動録画	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
映像サイズ	1920x1080	
フレームレイト	04FPS	
画質	HIGH	

「1920x1080」⇨「640x480」⇨「1280x720」より解像度を設定します。

1秒間あたりのコマ数を「01」⇨「02」⇨「04」⇨「10」⇨「15」⇨「20」⇨「25(1920x1080)」もしくは「30(640x480、1280x720)」より設定します。数値が高いほどより滑らかな動画になります。

画質を「HIGH(高)」⇨「NORMAL(中)」⇨「BASIC(低)」より設定します。

5. 予約録画

予約録画の設定をします。未設定の場合、手動録画以外の録画はされません。

予約録画	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
 1920x1080	25FPS	HQ
 1920x1080	04FPS	HQ
予約設定	>	
動作検知録画	>	
連続録画	>	

「動作検知録画」で設定された内容の「1920x1080」で25FPS、HQ(高画質)が表示されています。

「連続録画」で設定された内容の「1920x1080」で25FPS、HQ(高画質)が表示されています。

カーソルを「上下ボタン」で移動し決定します。

「動作検知録画」の詳細設定をします。

「連続録画」の詳細設定をします。

1) 予約設定

予約録画設定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
予約:	OFF		
00		06	
01		07	
02		08	
03		09	
04		10	
05		11	
		12	
		13	
		14	
		15	
		16	
		17	
		18	
		19	
		20	
		21	
		22	
		23	
 ALL		NONE	

カーソルを「上下ボタン」で移動し、「左右ボタン」で設定します。

「予約」の「ON」⇨「OFF」を選択します。予約録画を設定したい時は、必ず「ON」にしてください。

00時～23時まで、1時間単位で録画の予約設定ができます。

 ⇨  ⇨  ⇨  より設定します。(下図参照)



予約時間に連続録画をします。(1時間撮り続けます。)
(連続録画中に「検索/再生」画面に入ると、録画は止まります。)

(初期値は全てこのアイコンです。)



予約時間に動作検知録画をします。(動作検知録画中に「検索/再生」画面に入ると、録画は止まります。)



予約した時間に録画しますが、動作の無い時は連続録画の設定、動作の有る時は動作検知の設定になります。



予約録画をしません。

※ や  や  で予約設定するとリモコンの「停止/戻るボタン」では止まりません。

解除する時は予約:「OFF」もしくは、時間の所を  に変更してください。

2) 動作検知録画

動作検知録画	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
映像サイズ	1920x1080		
フレームレイト	25FPS		
画質	HIGH		
間隔	10SEC		
プレ録画	10SEC		

解像度を設定します。

1秒間あたりのコマ数を設定します。

画質を設定します。

3) 連続録画

連続録画	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
映像サイズ	1920x1080		
フレームレイト	04FPS		
画質	HIGH		

動作を検知し始めてからの録画時間を「05秒」～「90秒」(5秒間隔)より設定します。
※SDカードオプションの「最大ファイルサイズ」の設定によっては、ファイルがいくつか作成されます。

動作を検知前の録画時間を「0秒」～「10秒」より設定します。

◎録画について◎

本機で設定できる録画モードは「手動録画」、「動作検知録画」、「連続録画」の3種類です。

「手動録画」は、
リモコンの  を押すだけで録画が開始します。
録画を停止させる場合は  を押します。

動作検知録画 }
連続録画 }
スケジュール中でも手動録画可

「動作検知録画」は、予約録画を ON に設定してご使用ください。
動作検知センサーにより、動きがあった時だけ録画をします。
動きの少ない環境では SD カードの使用量を抑えることが可能です。

「連続録画」は、予約録画を ON に設定してご使用ください。
予約した画像を 1 時間単位で録画するため、容量の小さい SD カードでは、
短時間でいっぱいになってしまうため長時間の録画には適しません。
どうしても連続録画で撮りたい場合は、容量の多い SD カード使用したり、
解像度、画質、フレーム数を下げてご使用ください。

予約録画設定

予約： ON OFF

00		06		12		18	
01		07		13		19	
02		08		14		20	
03		09		15		21	
04		10		16		22	
05		11		17		23	

ALL NONE

「動作検知録画」や「連続録画」を停止する時は、
ここを「ON」から「OFF」に変更してください。
今は停止したいが、次の時間は予約録画をしたい
場合は、今現在の時間（昼の 12 時なら「12」）
までカーソルを下げ、アイコンを に変更
してください。

設定例：

2 時、3 時、13 時、14 時、16 時は「動作検知録画」設定。

1 時、20 時～22 時は「連続録画」設定。

4 時と 9 時は ALL 設定（「動作検知録画」と「連続録画」の併用録画設定。）

午前 0 時、5 時～8 時、10 時～12 時、15 時、17 時～19 時、23 時は、
録画されない設定となっています。

※ や や で予約設定するとリモコンの  「停止 / 戻るボタン」では録画は止まりません。
解除する時は予約：「OFF」もしくは、時間の所を に変更してください。

6. SD カードオプション

SD カードの設定をします。

SD カードオプション	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
ディスク容量	:	965MB	挿入している SD カードの容量を表示しています。(未認識の場合は 0MB と表示されます。)
ディスク残り容量	:	729MB	挿入している SD カードの残量を表示しています。(未認識の場合は 0MB と表示されます。)
最大ファイルサイズ	:	20MB	SD カードに作成する 1 ファイルのサイズを「20MB」≧「50MB」≧「100MB」≧「3MB」≧「10MB」より選択します。 [※]
カードフル	:	上書き	SD カードに録画できる残量が無くなった時に録画を停止するのか、一番古いファイルに自動で上書きをしていくのかを「上書き」≧「停止」より選択します。
フォーマット	>		SD カードの録画データを全て消去します。(下図参照)

SD カードフォーマット	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
警告！			
SD カードのデータ 消去します！			
いいえ：EXIT はい：ENTER			

内のカーソルを「上下ボタン」で移動し、「左右ボタン」で選択します。フォーマットはそのまま「決定ボタン」で次頁にすすみます。

※ 最大ファイルサイズと録画可能時間

解像度 1920x1080、25FPS、HIGH 画質の場合、最大ファイルサイズ 3MB で動きの少ない録画の場合は、約 20 秒の録画が可能です。動作検知録画の間隔を 60 秒にしている時は、3 ファイル程作成されます。撮影環境・暗視撮影など設定したファイルサイズにならない場合もあります。

「いいえ」の場合は「停止 / 戻るボタン」を押すと前頁に戻ります。
「はい」の場合は「決定ボタン」を押すと前頁に戻ります。データは消去されました。

7. システム状況

バージョン情報と現在の設定状況が確認できます。

システム状況	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
バージョン	:	V2.0000	この録画機のバージョンを表示。
SD カードフル	:	上書き	SD カードの設定内容を表示(「上書き」もしくは「停止」)。
👆 1920x1080 04FPS			手動録画の設定内容を表示。
👤 1920x1080 25FPS			動作検知録画の設定内容を表示。
🕒 1920x1080 04FPS			連続録画の設定内容を表示。

8. 電源設定

この録画機用メニューの言語、映像出力信号を設定します。(そのままご使用ください。)

電源オン設定	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
言語	:	日本語	メニュー表示の言語を「左右ボタン」で「日本語」≧「英語」≧「中国語」より選択できます。
コンポジット	:	NTSC	映像出力信号を「左右ボタン」で「NTSC」≧「PAL」より選択できます。 ※日本国内では必ず「NTSC」を選択してください。
アラーム入力	:	N.C.	N.C.(ノーマルクローズ)かN.O.(ノーマルオープン)を選択します。 ※この製品にこの機能はありません。
パスワード	:	0000	パスワードを入力しないと再生できないようにすることができます。

パスワードの変更方法

カーソルのある場所の数字を変更できます。 0,1,2,3 ~ 9 0,9,8 ~ 1 次の数字に移動

「停止 / 戻るボタン」を押して確定します。

※パスワードは 0001 ~ 9999 まで設定可能です。定期的に変更されることをお勧めします。また、忘れると見れなくなります。ご注意ください。

パソコンでの再生方法は、P12 をご覧ください。

9. 設定初期化

この録画機で設定した内容を全て初期化して、出荷状態に戻します。

設定初期化	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
初期化しますか？		
いいえ：EXIT はい：ENTER		

「いいえ」の場合は  「停止 / 戻るボタン」を押すと前頁に戻ります。

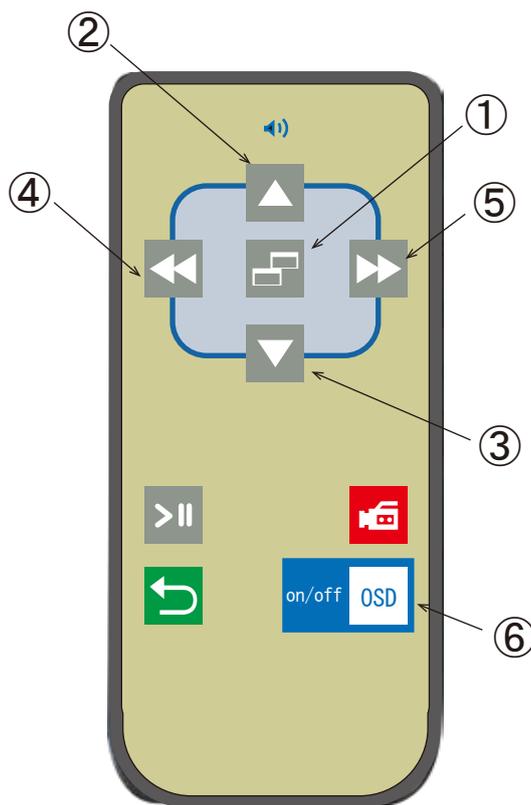
「は い」の場合は  「決定ボタン」を押すと前頁に戻ります。設定は初期化されました。

〈カメラのリモコン操作について〉

カメラのメニューを表示するには！

 を押して画面をフルスクリーンにします。

フルスクリーンの状態で  を押すとカメラのメニューが表示されます。
操作がない場合、カメラメニューは約 30 秒で閉じられます。

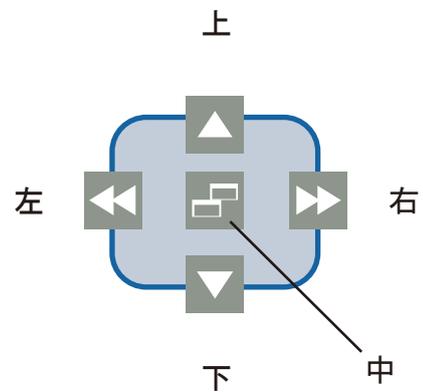


①	メニュー / 決定ボタン		セットアップメニューの表示 / 決定・次頁切替
②	上ボタン		カーソルが上に移動
③	下ボタン		カーソルが下に移動
④	左ボタン		カーソルが左へ移動 / 選択変更
⑤	右ボタン		カーソルが右へ移動 / 選択変更
⑥	OSD 切替ボタン		OSD 切替ボタン

※リモコンの仕様は予告なく変更される場合がございます。ご了承ください。

カメラ目次

MAIN MENU			
①	▶ LENS	MANUAL	----- P21
②	EXPOSURE	↵	----- P21
③	BACKLIGHT	OFF	----- P23
④	WHITE BAL	ATW	----- P25
⑤	DAY&NIGHT	EXT ↵	----- P26
⑥	NR	↵	----- P27
⑦	SPECIAL	↵	----- P27
⑧	ADJUST	↵	----- P32
⑨	EXIT	SAVE & END ↵	----- P33



MAIN MENU

MAIN MENU			
①	▶ LENS	MANUAL	「MANUAL」
②	EXPOSURE	↵	↵
③	BACKLIGHT	OFF	「OFF」⇒「BLC↵」⇒「HSBLC↵」
④	WHITE BAL	ATW	「ATW」⇒「AWC⇒SET↵」⇒「INDOOR」⇒「OUTDOOR」⇒「MANUAL↵」⇒「AWB」
⑤	DAY&NIGHT	EXT ↵	「EXT↵」⇒「AUTO↵」⇒「COLOR」⇒「B/W↵」
⑥	NR	↵	↵
⑦	SPECIAL	↵	↵
⑧	ADJUST	↵	↵
⑨	EXIT	SAVE & END ↵	「SAVE & END↵」⇒「RESET↵」⇒「NOT SAVE↵」

↵ 「RET↵」 (前の設定画面に戻る)
⇒ 「SAVE&END↵」 (保存して終了)

①LENS

「MANUAL」

MANUAL（マニュアル）でご使用ください。

②EXPOSURE

設置した場所の光量が多い少ないによって映像が正常に映らず、設定を変更する必要がある場合に選択します。映像の明暗が極端な場合は、シャッター速度を変更してください。

※設定では、昼夜問わず補正を行いますので、実際の光量の状態で設定を行ってください。

EXPOSURE			
1.	▶ SHUTTER	AUTO	「AUTO」⇨「1/30」⇨「1/60」⇨「FLK」⇨「1/240」⇨「1/480」⇨「1/1000」⇨「1/2000」⇨「1/5000」⇨「1/10000」⇨「1/50000」⇨「x2」⇨「x4」⇨「x6」⇨「x8」⇨「x10」⇨「x15」⇨「x20」⇨「x25」⇨「x30」
2.	AGC	---15	「（暗）0～15（明）」
3.	SENS-UP	OFF	「AUTO⇩」⇨「OFF」
4.	BRIGHTNESS	---48	「（暗）1～100（明）」
5.	D-WDR	OFF	「OFF」⇨「ON⇩」⇨「AUTO」
6.	DEFOG	OFF	「OFF」⇨「AUTO⇩」
7.	RETURN	RET⇩	

1. SHUTTER

シャッター速度は、「AUTO」のまま使用してください。それでも対応できない環境下の場合は、速度を「1/30～X30」より選択してください。50Hz 地域での蛍光灯下使用時は、「FLK」を選択します。フリッカ（チラツキ）を軽減します。

2. AGC

Automatic Gain Control の略、数値を上げることによって明るくなりますが、ノイズも増えます。映像を確認しながら、必要な場合のみ設定します。

3. SENS-UP（SHUTTER：AUTO, 1/30 のみ選択可能）

低照度時の感度を上げ、映像を明るくします。ノイズやゴースト（動体の残像）が強くなるため、映像を確認しながら、設定してください。

SENS-UP (AUTO⇩)		
▶ SENS-UP	x2	「x2」⇨「x4」⇨「x6」⇨「x8」⇨「x10」⇨「x15」⇨「x20」⇨「x25」⇨「x30」⇨「x2」
RETURN	RET⇩	

4. BRIGHTNESS

映像の輝度を設定します。輝度を一定に調整するため、昼夜の明るさの違いにご注意ください。

5. D-WDR

修正が必要な場合、逆光時の明暗差を少なくする補正を映像を確認しながら「LEVEL（手動）」で設定します。

D-WDR (ON⇩)		
▶ LEVEL	---2	「（暗）0～8（明）」
RETURN	RET⇩	

MAIN MENU

②EXPOSURE

6. DEFOG

屋外設置時に霧や激しい雨等で霞んだ映像を緑枠内のみ補正します。

	DFFOG (AUTO↵)	
⑦	▶ POS/SIZE ↵	
⑧	GRADATION ---0	
⑨	DEFAULT ↵	
	RETURN RET↵	

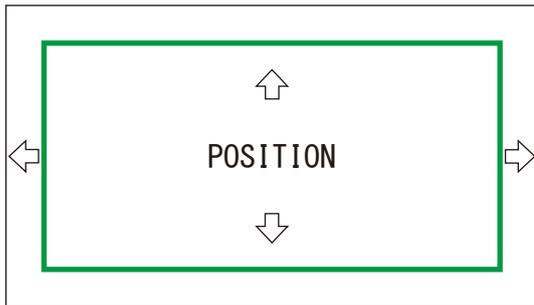
下図参照

「(高)0 ~ 2(低)」コントラストの設定

「中」を押して⑦⑧を初期に戻す

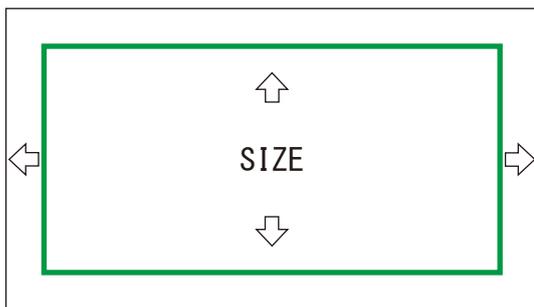
⑦ 「POS/SIZE」

「中」を押す



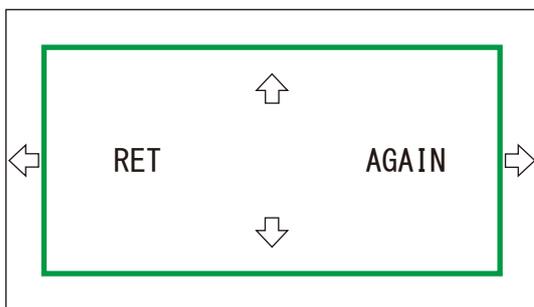
- (上) 緑枠が上に移動
- (下) 緑枠が下に移動
- (右) 緑枠が右に移動
- (左) 緑枠が左に移動

「中」を押す



- (上) 緑枠が下から上に縮む
- (下) 緑枠が下に伸びる
- (右) 緑枠が右側が右に伸びる
- (左) 緑枠が右から左に縮む

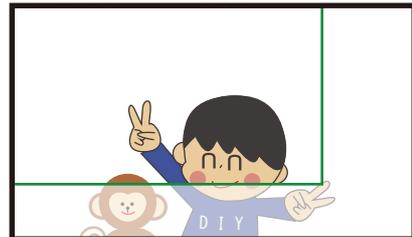
「中」を押す



- (左右) 「AGAIN」点滅⇒「中」で「POSITION」に戻る
- (左右) 「RET」点滅⇒「中」で「DEFOG」設定画面に戻る

7. RETURN

緑の枠内は、DEFOG設定中



緑の枠外は、DEFOG未設定

「RET↵」(前の設定画面に戻る)
⇨ 「SAVE&END↵」(保存して終了)

MAIN MENU

③BACKLIGHT : 「OFF」⇒「BLC」⇒「HSBLC」

設定した範囲の逆光補正をします。変更の必要がなければ「OFF」のまま使用してください。

「BLC」:

逆光の強い場所で撮影する場合に被写体が暗く映ってしまう現象を補正し、鮮明度を改善します。

BLC	
1. ▶LEVEL	MIDDLE
2. AREA	↵
3. DEFAULT	↵
4. RETURN	RET↵



BLC が OFF の場合



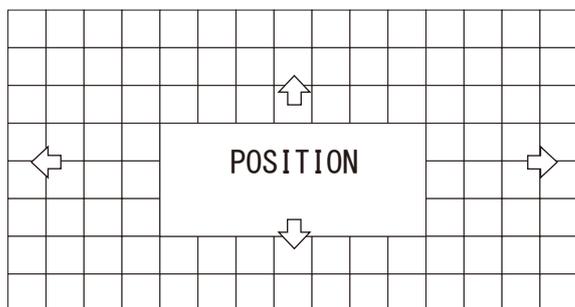
BLC が ON の場合

1. LEVEL

「MIDDLE」⇒「HIGH」⇒「LOW」より映像を見ながら設定します。

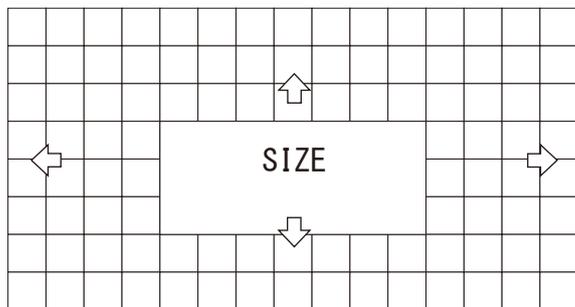
2. AREA

白いマス（ブロック）の大きさを変更したり、位置を変更します。



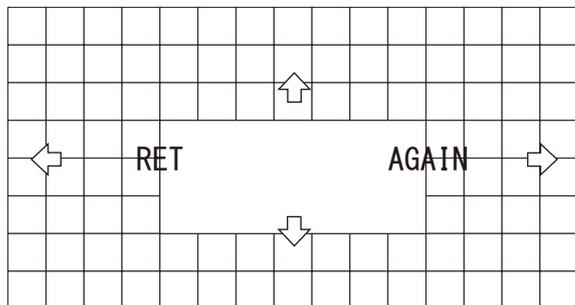
- (上)1 ブロック 1 段分毎、上に移動
- (下)1 ブロック 1 段分毎、下に移動
- (右)1 ブロック 1 列分毎、右に移動
- (左)1 ブロック 1 列分毎、左に移動

「中」を押す



- (上)1 ブロック 1 段分毎、下から上に縮む
- (下)1 ブロック 1 段分毎、下に伸びる
- (右)1 ブロック 1 列分毎、右側が右に伸びる
- (左)1 ブロック 1 列分毎、右から左に縮む

「中」を押す



- (左右)「AGAIN」点滅⇒「中」で「POSITION」に戻る
- (左右)「RET」点滅⇒「中」で「BLC」設定画面に戻る

3. DEFAULT

「中」を押して「BLC」の設定を初期に戻します。

4. RETURN

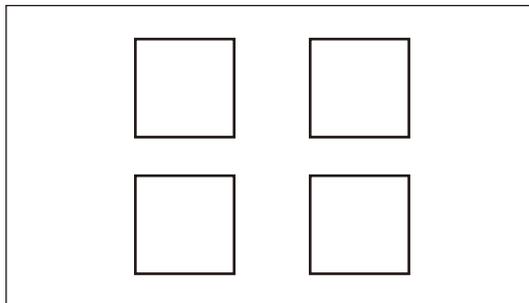
MAIN MENU

③BACKLIGHT : 「OFF」⇒「BLC」⇒「HSBLC」

「HSBLC」:

極端に明るい場所にマスクをかけて、暗い場所を鮮明に撮影することができます。
(暗所撮影時のライトの灯りが邪魔な場合等)

HSBLC	
1. SELECT	AREA1
2. DISPLAY	ON
3. BLACK MASK	ON
4. LEVEL	---20
5. MODE	NIGHT
6. DEFAULT	
7. RETURN	RET



HLC が OFF



HLC が ON

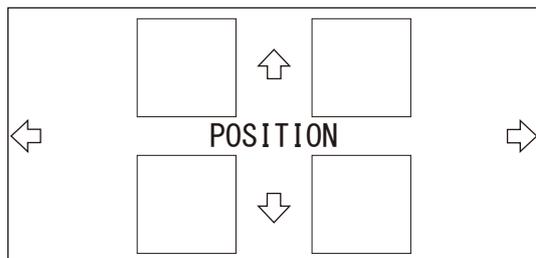
1. SELECT

エリア「AREA1」⇒「AREA2」⇒「AREA3」⇒「AREA4」を選択します。選択中のエリアは点滅します。

2. DISPLAY

「ON」: 選択したエリアの位置とサイズを変更できます。(下図参照)

「OFF」: 「1. SELECT」で選択中のエリアが消えます。



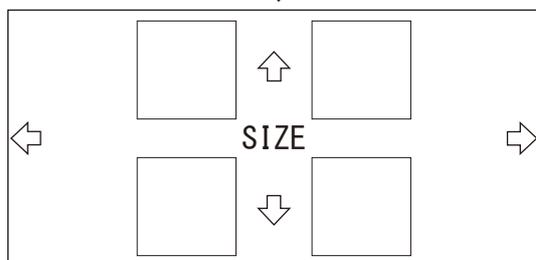
(上) 選択中のエリアが、上に移動

(下) 選択中のエリアが、下に移動

(右) 選択中のエリアが、右に移動

(左) 選択中のエリアが、左に移動

「中」を押す



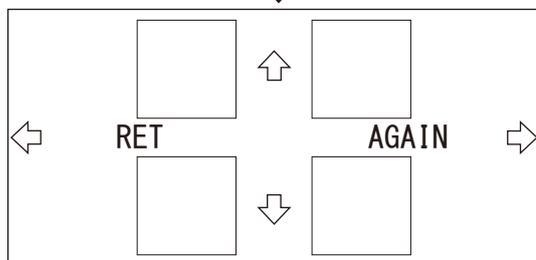
(上) 選択中のエリアが、下から上に縮む

(下) 選択中のエリアが、下に伸びる

(右) 選択中のエリアが、右側が右に伸びる

(左) 選択中のエリアが、右から左に縮む

「中」を押す



(左右) 「AGAIN」点滅⇒「中」で「POSITION」に戻る

(左右) 「RET」点滅⇒「中」で「HSBLC」設定画面に戻る

3. BLACK MASK

「ON」: BLACK MASK をする場合は「ON」にします。

「OFF」: 選択すると BLACK MASK が消えます。

4. LEVEL

「(大)0 ~ 100(小)」: BLACK MASK の大きさを変更できます。

「RET」(前の設定画面に戻る)
⇒ 「SAVE&END」(保存して終了)

MAIN MENU

③BACKLIGHT : 「OFF」⇒「BLC」⇒「HSBLC」
「HSBLC」

5. MODE

「NIGHT」: 周辺が暗い時のライトの灯り等に BLACK MASK をします。

NIGHT MODE	
▶ AGC LEVEL	---48
RETURN	RET

「(弱)0 ~ 255(強)」弱い灯り、強い灯りに対しての BLACK MASK 設定

「ALL DAY」: 一日中 BLACK MASK をします。

6. DEFAULT

「中」を押して「HSBLC」の設定を初期に戻します。

7. RETURN

④WHITE BAL : 「ATW」⇒「AWC⇒SET」⇒「INDOOR」⇒「OUTDOOR」⇒「MANUAL」⇒「AWB」

白い被写体を撮影した時に、白く映るよう調整する機能です。

「ATW」:

変更する必要がなければそのまま使用します。

光源(太陽など)による白色を基準とした色の変化がある場合、下記の設定をします。

「AWC⇒SET」:

「中」を押した瞬間の色味(白色)を基準とします。

光源が一定の環境下でのみ使用し、設置場所に応じて選択します。

「INDOOR」:

屋内用に自動で設定されます。

「OUTDOOR」:

屋外用に自動で設定されます。(屋内専用のカメラには使用しません。)

「MANUAL」:

MANUAL WB	
1. ▶ BLUE	---50
2. RED	---50
3. RETURN	RET

1. BLUE } 屋内 / 屋外設定でも補正しきれない色味の場合 「(弱)0 ~ 100(強)」の数値で青味、赤味を調整します。
2. RED }

3. RETURN

「AWB」:

「ATW」と同様の機能です。「ATW」での補正が合わない場合のみ選択してください。

※通常「ATW」で使用してください。

MAIN MENU

⑤ DAY&NIGHT : 「EXT」⇒「AUTO」⇒「COLOR」⇒「B/W」

※設置環境に合わせて設定してください。

「EXT」 ※IR 機能付きのカメラはこちらになります。

D&N EXT	
1. ▶D⇒N (DELAY)	---2
2. N⇒D (DELAY)	---2
3. RETURN	RET

1. D⇒N (DELAY)

DAY から NIGHT に切り替る時間 (秒数) を「(早)0 ~ 60(遅)」より設定できます。

2. N⇒D (DELAY)

NIGHT から DAY に切り替る時間 (秒数) を「(早)0 ~ 60(遅)」より設定できます。

3. RETURN

「AUTO」 ※通常このまま使用してください。

D&N AUTO	
1. ▶D⇒N (AGC)	---200
2. D⇒N (DELAY)	---1
3. N⇒D (AGC)	---80
4. N⇒D (DELAY)	---1
5. RETURN	RET

1. D⇒N (AGC) : 「1 ~ 255」

2. D⇒N (DELAY) : 「0 ~ 60」

3. N⇒D (AGC) : 「1 ~ 255」

4. N⇒D (DELAY) : 「0 ~ 60」

「COLOR」

昼モード (カラー) の状態に固定します。 ※IR 機能付きカメラの赤外線は照射されます。

「B/W」

夜モード (白黒) の状態に固定します。 ※IR 機能付きカメラの赤外線は照射されます。

B/W	
1. ▶BURST	OFF
2. IR SMART	OFF
3. RETURN	RET

1. BURST

「OFF」

「ON」: 低照度撮影時に色信号を同期するためにバースト信号を出力します。

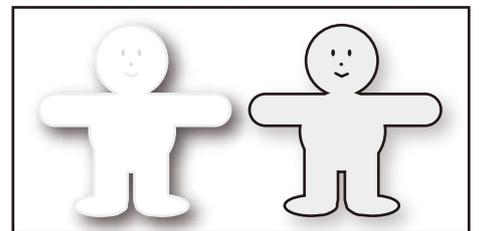
2. IR SMART

「OFF」

「ON」

IR SMART (スマート IR 機能)

夜間、赤外線 LED を使用した場合、その反射などで画像が見にくくなるのを補正



OFF 時

ON 時

IR SMART (B/W)	
⑦ ▶LEVEL	---3
⑧ AREA	↵
⑨ RETURN	RET

⑦ LEVEL : 「(広)0 ~ 15(狭)」

⑧ AREA : 範囲設定は、「BACKLIGHT」⇒「BLC」⇒「AREA」 P24 を参照してください。
※DEFAULT 機能は、ありません。

⑨ RET : 一つ前の設定画面に戻る / 「SAVE&END」: 保存して終了

3. RETURN

「RET」: 一つ前の設定画面に戻る

「SAVE&END」: 保存して終了

「RET」 (前の設定画面に戻る)

⇒ 「SAVE&END」 (保存して終了)

MAIN MENU

⑥NR :

画面上のノイズをデジタル処理によって低減させるノイズリダクション機能です。

NR	
1. ▶2DNR	MIDDLE
2. 3DNR	MIDDLE
3. RETURN	RET↵

1. 2DNR

「LOW」⇔「MIDDLE」⇔「HIGH」⇔「OFF」 変更する必要がなければ初期値のまま使用します。

※ノイズ補正が有効である場合、明るさが低減することもあるので、画面を見ながら調整してください。

2. 3DNR

「LOW」⇔「MIDDLE」⇔「HIGH」⇔「OFF」 変更する必要がなければ初期値のまま使用します。

3. RETURN

⑦SPECIAL :

カメラの名前設定、言語設定等を行います。

SPECIAL	
1. ▶CAM TITLE	OFF
2. D-EFFECT	↵
3. MOTION	OFF
4. PRIVACE	OFF
5. LANGUAGE	ENG↵
6. DEFECT	↵
7. RS485	↵
8. RETURN	RET↵

1. CAM TITLE

「OFF」

「ON↵」

CAM TITLE	
0123456789	
ABCDEFGHIJK	
LMNOPQRSTU	
WXYZ▶→←↑↓()	
— — _ ■ / = & : ~ , .	
←→CLR POS END	

個々のカメラに名前を付けることができます。

左右にカーソルを移動し、決定は「中」ボタンを押します。

[CLR]→「中」ボタン：入力した文字を全て消去します。

[POS]→「中」ボタン：カメラタイトルの画面上の位置を決める画面に切り替えます。上下左右に動かし位置を決めます。もう一度「中」ボタンを押すと前頁に戻ります。

[END]→「中」ボタン：「SPECIAL」の画面に戻ります。

MAIN MENU

⑦ SPECIAL

2. D-EFFECT

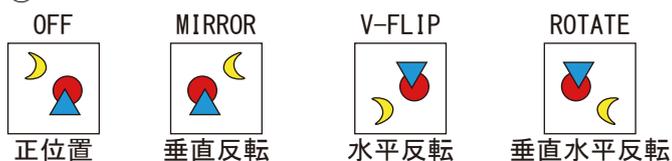
映像を静止画にしたり、上下左右反転します。

D-EFFECT		
▶ FREEZE	OFF	「OFF」⇨「ON」
MIRROR	OFF	「OFF」⇨「MIRROR」⇨「V-FLIP」⇨「ROTATE」
NEG. IMAGE	OFF	「OFF」⇨「ON」
RETURN	RET↵	「RET↵」: 一つ前の設定画面に戻る 「SAVE&END↵」: 保存して終了

⑦ FREEZE

「ON」を選択した瞬間の映像を静止画にします。「OFF」で解除します。

① MIRROR



⑨ NEG. IMAGE

「ON」に設定すると、ネガフィルムのように被写体の明暗や色が反転した画像になります。

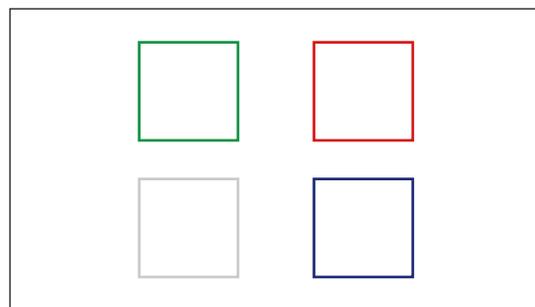
3. MOTION

モーションの設定をします。動体検知した時に画面上に「MOTION DETECTED」と、モザイク等を表示してお知らせします。

「OFF」

「ON↵」

MOTION	
▶ SELECT	AREA1
DISPLAY	ON↵
SENSITIVITY	---64
COLOR	GREEN
TRANS	1.00
ALARM	↵
DEFAULT	↵
RETURN	RET↵



⑦ SELECT

エリア「AREA1」⇨「AREA2」⇨「AREA3」⇨「AREA4」を選択します。選択中のエリアはゆっくり点滅します。

① DISPLAY

「ON↵」: 選択したエリアの位置とサイズを変更できます。

(設定方法は、「BACKLIGHT」→「HSBLC↵」→「DISPLAY」→「ON↵」 P25 を参照してください。)

「OFF」: 「⑦ SELECT」で選択中のエリアが消えます。

⑨ SENSITIVITY

動体検知の感度を「(弱)0 ~ 100(強)」より設定します。

※「AREA1 と AREA2」、「AREA3 と AREA4」は、連動して同じ数値に設定されます。

⑤ COLOR

「GREEN」⇨「BLUE」⇨「WHITE」⇨「RED」の4色からモザイクの色を変更します。

⑨ TRANS

「1.00(100%)」⇨「0.75(75%)」⇨「0.25(25%)」⇨「0.00(0%)」モザイクの透明度を設定します。 ※1.00 は不透明です。

「RET↵」(前の設定画面に戻る)
⇨ 「SAVE&END↵」(保存して終了)

MAIN MENU

⑦ SPECIAL

3. MOTION

㊦ ALARM

ALARM	
a) ▶VIEW TYPE	ALL
b) OSD VIEW	ON
c) ALARM OUT.	ON
d) TIME	---3
e) RETURN	RET↵

「OFF」⇨「BLOCK」⇨「OUTLINE」⇨「ALL」

モーション反応を「ブロックで表示」、「外枠線で表示」、「両方で表示」を選択

} 使用しません。

「0 ~ 15」: 動体検知後の「MOTION DETECTED」文字の表示時間(秒)

「RET↵」: 一つ前の設定画面に戻る

「SAVE&END↵」: 保存して終了

⊕ DEFAULT

「3. MOTION」の設定を初期に戻します。

㊦ RETURN

「RET↵」: 一つ前の設定画面に戻る

「SAVE&END↵」: 保存して終了

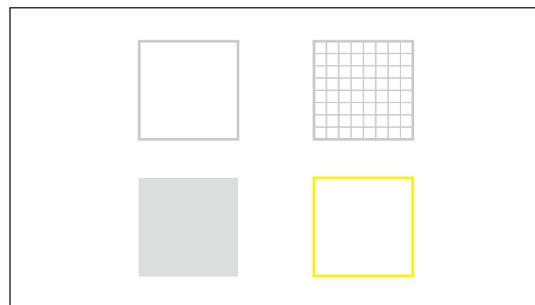
4. PRIVACY

画面上の任意の場所をマスキングして見えないように設定することができます。

「OFF」

「ON↵」

PRIVACY	
㊦ ▶SELECT	AREA1
① DISPLAY	COLOR↵
㊦ COLOR	WHITE
⊕ TRANS.	1.00
⊕ DEFAULT	↵
㊦ RETURN	RET↵



㊦ SELECT

エリア「AREA1」⇨「AREA2」⇨「AREA3」⇨「AREA4」を選択します。選択中のエリアはゆっくり点滅します。(上右図参照)

① DISPLAY

「OFF」: ㊦ SELECT で選択中のエリアが消えます。

「COLOR↵」(べた塗り) ⇨ 「MOSAIC」(モザイク) ⇨ 「INV.↵」(ネガ):

上記3パターンから選択し、「中」を押すと、選択したエリアの位置とサイズを変更できます。

(設定方法は、「BACKLIGHT」→「HSBLC↵」→「DISPLAY」→「ON↵」を参照してください。)

㊦ COLOR

「WHITE(白)」 「BLACK(黒)」 「RED(赤)」 「BLUE(青)」 「YELLOW(黄)」 「GREEN(緑)」 「CYAN(シアン)」 「USER(濃緑)」

上記の8パターンから色を選択します。

⊕ TRANS.

「0.25(25%)」⇨「0.50(50%)」⇨「0.75(75%)」⇨「1.00(100%)」

上記の4パターンから「㊦ COLOR」を選択した場合の透明度を設定します。 ※1.00 は不透明です。

⊕ DEFAULT

「4. PRIVACY」の設定を初期に戻します。

㊦ RETURN

「RET↵」: 一つ前の設定画面に戻る

「SAVE&END↵」: 保存して終了

「RET↵」(前の設定画面に戻る)
⇨ 「SAVE&END↵」(保存して終了)

MAIN MENU

⑦SPECIAL

5. LANGUAGE

「ENG」 「CHN1」 「CHN2」 「GER」 「FRA」 「ITA」 「SPA」 「POL」 「RUS」 「POR」 「NED」 「TUR」
上記 12 パターンより言語を選択できます。(日本語はありません。)

※本書は、初期値の英語を元に作成しております。

※万が一英語以外の言語に変わり、わからなくなった場合の変更方法※

- ①設定中の場合、最初のメニュー画面まで戻ります。
- ②MAIN MENU が表示されます。
- ③MAIN MENU の上から 7 段目、下から 3 段目までカーソルを移動します。
- ④リモコンの「中」ボタンを押します。
- ⑤SPECIAL が表示されます。
- ⑥SPECIAL の上から 5 段目、下から 4 段目までカーソルを移動します。
- ⑦リモコンの左右ボタンどちらかを動かします。
- ⑧「ENG」でリモコンの「中」ボタンを押します。
- ⑨英語のメニューに戻りました。
- ⑩最後に一番下の RETURN より「SAVE&END」を選択し、リモコンの「中」ボタンを押して保存します。

6. DEFECT

ドット落ちを修正する機能です。通常は初期のまま使用します。

DEFECT	
ア ▶ LIVE DPC	ON
イ WHITE DPC	ON
ウ BLACK DPC	OFF
エ RETURN	RET

ア LIVE DPC
「OFF」

「ON」: 画面上の赤い点等を修正します。

LIVE DPC	
ア ▶ AGC LEVEL	---50
イ LEVEL	---50
ウ RETURN	RET

「0 ~ 255」より選択(数値が大きいと「点」がより強調される)

「0 ~ 100」より選択(数値が大きいほど、修正効果も大きい)

「RET」: 一つ前の設定画面に戻る

「SAVE&END」: 保存して終了

イ WHITE DPC
「OFF」

「ON」: 画面上の赤い点等を修正します。

WHITE DPC	
ア ▶ POS/SIZE	↵
イ START	↵
ウ DPC VIEW	OFF
エ LEVEL	---8
オ AGC	---14
カ SENS-UP	x2
ク RETURN	RET

修正する範囲を設定

※設定方法は、「EXPOSURE」→「DEFORG」→「POS/SIZE」P23 を参照してください。

(画面いっぱいピンクの枠線があるため、少し小さくしてから設定をすると設定しやすいです。)

リモコンの「中」→「CLOSE THE IRIS THEN PRESS ENTER」→「中」
→「POS/SIZE で設定した枠内」の修正を始める

「ON」: 修正済の「点」を表示
映像に戻す場合は「OFF」を選択

「0 ~ 100」より選択(数値が大きいほど修正効果も大きい)

「0 ~ 14」より選択(数値が大きいほど白や赤の「点」が、より強調される)

「x2 ~ x30」より選択(数値が大きいほど映像の明るさがアップし、白点を修正)

「RET」: 一つ前の設定画面に戻る

「SAVE&END」: 保存して終了

「RET」(前の設定画面に戻る)

↵ 「SAVE&END」(保存して終了)

MAIN MENU

⑦ SPECIAL

6. DEFECT

Ⓢ BLACK DPC

「OFF」

「ON」：画面上の黒い点を修正します。

※黒い点を修正する場合は、レンズを遮らなく、白い壁に向かって修正してください。

BLACK DPC		
a)	▶ POS/SIZE ↵	修正位置や範囲を設定 ※設定方法は、「EXPOSURE」→「DEFOG」→「POS/SIZE」(P23)を参照してください。 (画面いっぱいにピンクの枠線があるため、少し小さくしてから設定をすると設定しやすいです。)
b)	START ↵	リモコンの「中」→「PRESS ENTER」→「POS/SIZE で設定した枠内」の修正を始める
c)	DPC VIEW OFF	「ON」：修正済の「点」を表示(何も無い場合は真っ黒な画面) 映像に戻す場合は「OFF」を選択
d)	LEVEL ---18	「0 ~ 100」より選択(数値が大きいほど修正効果も大きい)
e)	RETURN RET ↵	

Ⓢ RETURN

7. RS485

レコーダーやコントローラーと、信号線で有線接続できるカメラに限る機能です。

※信号線の無いカメラでは、この機能は使用できません。

RS485	
Ⓐ	▶ CAM ID ---0
Ⓜ	ID DISPLAY OFF
Ⓢ	BAUDRATE 38400
Ⓢ	RETURN RET ↵

Ⓐ CAM ID

「0 ~ 255」の番号より、カメラ ID を付けることができます。

Ⓜ ID DISPLAY

「OFF」

「ON」：画面右上に表示される「CAM.000」の位置をリモコンの上下左右移動で変更できます。「中」で戻ります。

Ⓢ BAUDRATE

カメラを操作するコントローラー等のボーレートを「2400・4800・9600・19200・38400」より選択します。

Ⓢ RETURN

8. RETURN

MAIN MENU

⑧ADJUST

ADJUST	
1.	▶ SHARPNESS AUTO↵
2.	MONITOR LCD↵
3.	LSC ON
4.	COMET OFF
5.	OUTPUT MODE ↵
6.	RETURN RET↵

1. SHARPNESS

「OFF」

「AUTO↵」

SHARPNESS	
Ⓐ	▶ LEVEL ---5
Ⓜ	START AGC ---120
Ⓤ	END AGC ---255
Ⓜ	RETURN RET↵

Ⓐ LEVEL

「(弱)0 ~ 10(強)」数値が大きいほど輪郭を強調します。

Ⓜ START AGC

オートゲインコントロールを開始します。設定した NR (Noise Reduction) 数値 > 設定した START AGC 値の時、オートゲインコントロールを開始します。それに反して、動きを止めます。「0 ~ 255」より設定します。

Ⓤ END AGC

オートゲインコントロールを終わります。設定した NR (Noise Reduction) 数値 < 設定した END AGC 値の時、オートゲインコントロールが終わります。それに反して、動きを止めます。「0 ~ 255」より設定します。

Ⓜ RETURN

2. MONITOR

「LCD↵」: 映像を立体的に見せるよう明暗を強調します。

LCD	
Ⓐ	▶ GAMMA USER
Ⓜ	BLUE GAIN ---64
Ⓤ	RED GAIN ---64
Ⓜ	RETURN RET↵

「USER↵(明)0.45 ~ 1.00(暗)」0.05 ピッチで明るさの調整をします。

「0 ~ 100」数値を上げると青味が強くなります。

「0 ~ 100」数値を上げると赤味が強くなります。

「CRT↵」: 使用しません。

3. LSC

「ON」↵「OFF」 初期設定のままご使用ください。

4. COMET

「OFF」↵「ON」 初期設定のままご使用ください。

MAIN MENU

⑧ADJUST

5. OUTPUT MODE

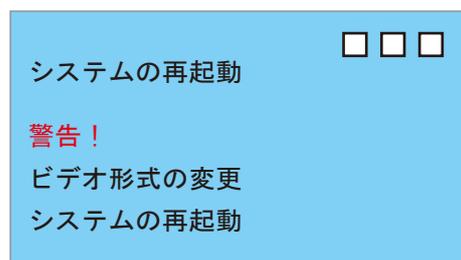
OUTPUT MODE	
⑦	▶ MONITOR AHD
①	OUTPUT_SIZE 1080P
②	VIDEO_OUT NTSC
③	RETURN RET

⑦ MONITOR

「AHD」このままご使用ください。

① OUTPUT_SIZE

「1080P/720P」より設定します。変更するとシステムの再起動が始まり、カメラメニューは閉じられます。



② VIDEO_OUT

NTSC のままご使用ください。

③ RETURN

6. RETURN

⑨EXIT

「SAVE&END」：設定内容を保存して終了します。

「RESET」：全ての設定を初期値に戻します。

※言語は戻りません。言語を英語に戻す方法は、SPECIAL→LANGUAGE の 30 ページをご覧ください。

「NOT SAVE」：設定内容を保存しないで終了します。

※それぞれの項目で保存した場合は、すでに保存されています。保存したくない場合は、設定を元に戻すか、リセットをして初期値に戻してください。